

私は今回、外国に行ってみたいという思いだけで語学研修に参加しました。そのため韓国語は全くと言っていいほど分かりませんでしたし、勉強もしないまま出発の日を迎え、気が付いたら韓国に到着していました。韓国で生活をして、言語の大切さが身に沁みしました。周りが韓国語を話す中、日本語しか話せないという不安は大きく、周りが話している内容が理解できないことにもどかしさを感じました。幸い、東義大学には、先生方やチューターの方々など日本語が話せる方が多かったので、とても救われました。他の国では他の国の言語があり、また生活のスタイルも違うことが、実際に韓国で暮らしてみて実感しました。日本で暮らしていると感じることのできなかつたことを感じ、想像と現実は違うこと、実際に訪れて初めて知り、感じることもあると気づきました。

韓国での生活は毎日とても充実していて、本当にあっという間の10日間でした。チューターの方が様々な場所へ案内してくださり、観光地や街、海など多くの場所に行くことが出来ました。自分たちでは、あんなにスムーズに行動することが出来なかつたので、チューターさんには本当に心から感謝しています。韓国という初めて訪れた地で、毎日楽しく過ごすことが出来たのは、韓国の方々がとても親切に、温かく接してくださったからです。韓国語の授業も、とても分かりやすく、楽しく学ぶことが出来ました。韓国語が分からなくても、一つ一つ丁寧に教えてくださるので、最後まで頑張ることが出来ました。今回の授業を受け、韓国語をもっと勉強したいと思うようになりました。私は最後まで、韓国語を読むことしかできませんでしたが、日本に帰っても勉強は続けたいと思います。私は英語や国語など言語に関する教科が苦手ですが、今回の語学研修を受け、韓国語だけでなく、英語も勉強しようと考えなおすきっかけとなりました。

語学研修という言葉だけ聞くと堅苦しくて、嫌だなと感じる方もいると思いますが、この韓国の語学研修は勉強だけでなく、伝統を学ぶ時間や、野球観戦をするなどの時間があり、またフリーな時間も多く、本当に楽しい研修でした。勉強もただ聞くだけでなく、実践的な授業なのでとても面白いですし、先生方も面白く、楽しく授業を進めてくださるので、毎日楽しく韓国語を学ぶことが出来ます。チューターの方との勉強会も、韓国の様々なお話を聞くことができ、さらに授業で分からなかつたことを聞くことが出来るので、本当に楽しい時間でした。しかし、私は本当に韓国語が分からなかつたので、少しでも韓国語を勉強していたらもっと楽しめたのかと思い、少し残念な気持ちもあります。今回の語学研修を通して、言語は必要不可欠なものだと実感し、自分に足りないものだと気が付きました。世界には多くの言語があり、それぞれの国にはそれぞれの生活があることが想像ではなく、自分の目で見て実感しました。日本語だけでは日本の方としか交流できないということに気づき、相手とコミュニケーションをとるには、やはり言語が一番で、話せないもどかしさを知りました。この気持ちを忘れずに、今後も勉強していきたいと思います。今回知りあった、関わった、多くの方々に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。